令和３年度第１回宮代町立図書館協議会議事録

日時：令和３年６月８日（火）１６時００分～１８時００分
場所：宮代町立図書館ホール

●出席者　委　員：山内薫・村山ふさ江・中村昭子・宮野紀子・大力芳紀・白木正勝・矢部敦子・古谷諭史・小松歌穂（順不同、敬称略）
事務局：中村教育長・草野生涯学習室長・川﨑主査、鈴木主事
指定管理者：清水図書館長、永堀一般チーフ、水口児童チーフ

●次　第
１．開会
２．委嘱状交付
３．あいさつ
４．自己紹介
５．宮代町立図書館協議会について　資料１　別紙１
６．会長及び副会長選出
７．審議及び報告事項
（１）令和２年度利用・蔵書統計について　資料２－１　資料２－２
（２）令和２年度図書館利用者アンケート結果について　資料３
（３）令和２年度図書館協議会委員アンケート結果について　資料４
（４）令和３年度事業計画について　資料５　資料６
８．その他
９．閉会

●会議概要（１～４省略）
５．宮代町立図書館協議会について…川﨑主査から説明（別添資料参照）

６．会長及び副会長選出
以下の通り選出
・会長　　山内　薫　氏
・副会長　村山　ふさ江　氏

７．審議及び報告事項
（１）令和２年度利用・蔵書統計について…清水館長から説明（別添資料参照）
≪（１）に関する特記事項≫
・新型コロナウィルスによる閉館等があったため、例年と比べ、基本的に各データの年間合計数は少なくなってしまっている。電子書籍の貸出に関しては、前年度比 321％増と大幅に伸びている。

・行事参加者数に関しては当然軒並み少ない数値となっているが、そのような中でもボランティアの方々の協力のお陰で少なからず参加者はおり、おはなし会に至っては前年度比 106%を達成した。
・時間帯別利用者数は午前中が多い。
・年度別資料蔵書数は、図書・一般書・児童書に関してはそれぞれ 101%と微増しているが、視聴覚資料は 98%で微減している。これは VHS を多数廃棄したため。

≪（1）に関する質疑応答≫

Q　閉館中の返却日の設定はどのように？

A　基本的に２週間であるが、督促等はせず、来れるときに来てくださいというアナウンスをしていた。

Q　閉館中の予約対応を行っていたと思うが、予約方法はどのようなものか？

A　基本的に WEB の利用をお願いしていた。どうしても WEB が使えないという方に対してはリクエスト用紙を持参してもらい、後日受け取りに来てもらうという方法をとっていた。これは、お客様の館内滞在時間をできる限り短くしてもらうため。

Q　人口の推移により児童書と一般書の利用にも影響が出ると思うので、次回は人口統計もデータとして追加してほしい。

A　調べておく。

（2）令和２年度図書館利用者アンケート結果について…清水館長から説明（別添資料参照）

≪（2）に関する特記事項≫

・「図書館のサービスについて」に関して「催事」に不満と答えた方が多いが、これはおそらくコロナの影響で催事自体ほとんど開催することができなかったためだと思われる。例年のアンケートでは同様の回答は少ない。

≪（2）に関する質疑応答≫

Q　「図書館の資料について」に関して雑誌に関する設問がないが、なぜか？

A　純粋に入れそびれていた。次回からは雑誌に関する設問を追加する。

Q　ホールにて町民のバンド等による生演奏を聴きたいというアンケート意見があるが、図書館とは基本的に静かな場所であるべきだと思う。そういった催しは可能なのか？

A　ホールにて映画や音楽を流す催しは実際に開催しているので、可能ではある。が、防音設備は満足でないため、少なからず音は漏れる。ただ、これまでのところはそういった旨の苦情はきたことがない。

Q　催事を行うにあたって、人数制限等はしているのか？

A　それぞれの催事ごとに定員は設けている。

Q　電子書籍についての概要を教えてほしい。

A　2016 年よりサービスを開始した。蔵書は約 9000 冊である。対象は宮代町に在住・在学・在勤の方に限られている。利用にあたって、一回目は居住地等の確認の意味も含めて来館してもらう必要がある。一度に 5 冊まで借りられて、貸出期間は 15

日間である。15 日経過すると自動的に返却状態となる。予約は一回につき 3 冊まで可能である。現在のところは一般書が圧倒的に多いが児童書も 90 冊程度あるので、ぜひ利用してほしい。

Q　誰かが借りている状態の電子書籍を同時にほかの人が借りることはできるのか？

A　その本に設定されているライセンスの個数によっては可能だが、大抵の書籍は 1 つしかライセンスがないので、同時に何人も借りれる本は限られている。

Q　電子書籍を借りると、自分の端末にダウンロードされるということか？

A　ダウンロードという形ではない。ストリーミングのイメージである。

Q　電子書籍 1 冊の値段はいくらか？

A　だいたい平均すると 5000 円ほど。

Q　電子書籍を読む際、文字の反転等、利用者が読みやすいようカスタマイズすることはできるのか？

A　そのように設定できる。（ただしフィックスと表記されている資料は不可。）

Q　電子図書館の登録者数は？

A　令和 2 年度の新規登録者は 135 名。

（３）令和２年度図書館協議会委員アンケート結果について…川﨑主査から説明（別添資料参照）

≪（３）に関する特記事項≫

・アンケートの各項目については、図書館ビジョンにおいて重点課題として挙がっている部分についての自由記述をしていただいたもの。

≪（３）に関する質疑応答≫

Q　ブックポスト内の本の回収はどのように行っているのか？

A　職員が定期的に車で回収している。

Q　ブックポストの利用は多いのか？

A　多い。回収するごとに回収袋がいっぱいになる。

Q　ブックポストは現在何か所にあるのか？

A　宮代町役場・進修館・ぐるる宮代・ドラッグストアセキ姫宮店の 4 か所である。なお、駅にもブックポストを置いてもらえるよう東武鉄道に掛け合ってみたが、それは難しそうである。ただ、今夏オープン予定の東武動物公園駅西口商業施設には設置できる見込みである。

Q　ワクチン接種予約を日本工業大学の学生が手伝ってくれたように、電子書籍等の利用について、日本工業大学の学生さんから教えてもらえたらありがたい。

A　大学連携も含めて、電子書籍の利用促進策を検討していく。

Q　書籍等を借りた履歴は残るのか？

A　基本的には返却した段階で消える。勝手に記録が残ることはないが、今年 2 月からは個人でログインした「My 本棚」に貸出履歴を残すよう設定ができるようになった。

（4）令和３年度事業計画について…清水館長から説明

≪（4）に関する特記事項≫

・今年 4 月から 9 時半開館となり、開館時間が伸びた。

・新型コロナウイルスによる臨時休館期間中にはシフト制として最少人数で施設を運営していた。普段はできない書架や書庫の整理を重点的に行った。図書館に出勤していない職員に関しても、本社の WEB 研修の受講等により、分散勤務に努めた。

≪（4）に関する質疑応答≫

Q　行事を行う際の広報について、町広報誌への掲載以外には何があるのか？

A　役場・駅・進修館・ブックポストに図書館だよりを設置している。子ども対象のものは、小学校でのチラシ配布や設置をする場合もある。

Q　普段図書館に来ない人に対して図書館をアピールする方法をもっと工夫してほしい。理想は町民全員が図書館の利用カードをもっていること。

A　宮代町への転入届を出した方に対して、参考資料として図書館の利用案内を配布している。また、小学校 1 年生向けのらんどせるブックで図書館の利用カードの作成希望を伺っており、そのとき登録してくれる児童も多くいるため、小学校だけに限ると 9 割ほどの登録率となっている。

Q　宮代町の町民のうち何%が図書館の利用カードを持っているか、また住民一人当たりの貸出冊数等の市町村別の指標を出してほしい。

A　住民一人あたりの貸出数等の統計資料は県で作っている。ちなみに宮代町の住民一人当たりの貸出数は過去 5 年ほどずっと県内第二位である。一人当たり 10 冊ほど。一位は三芳町である。今後の協議会で改めて報告する。

８．事務局より連絡事項

次回会議は、11 月中旬～下旬ごろに開催予定。

９．閉会